

NUTRITION SUPPORT TEAM NUTRITION SUPPORT TEAM NUTRITION SUPPORT TEAM

病棟看護師の栄養管理における役割

2001年に日本静脈経腸栄養学会の主導でNSTプロジェクトが開始となり、当院でも2003年の10月より栄養サポートセンターが発足し、栄養管理に対する意識は高まりを見せ、病院全体の栄養管理は大きく変わってきました。その中でも、看護師の栄養管理への関わりについて改めてまとめてみようと思います。

1. 当院の栄養管理手順

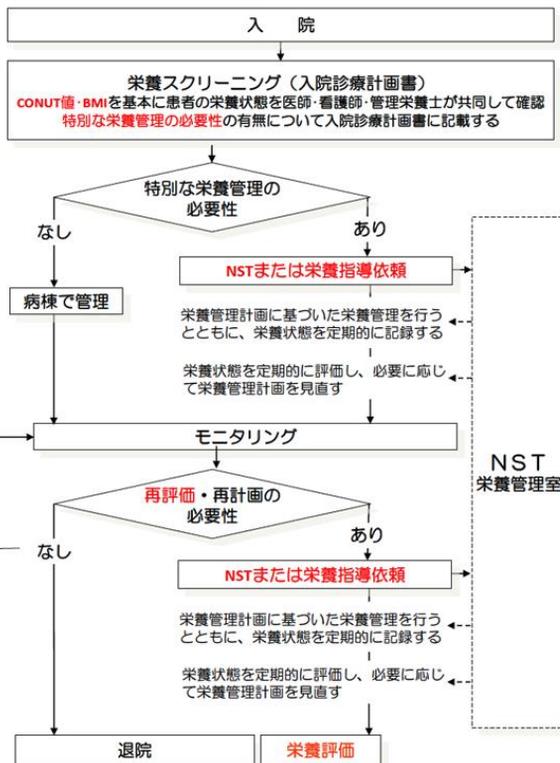
病棟で栄養上の問題点を抽出するポイント

CONUT値
BMI



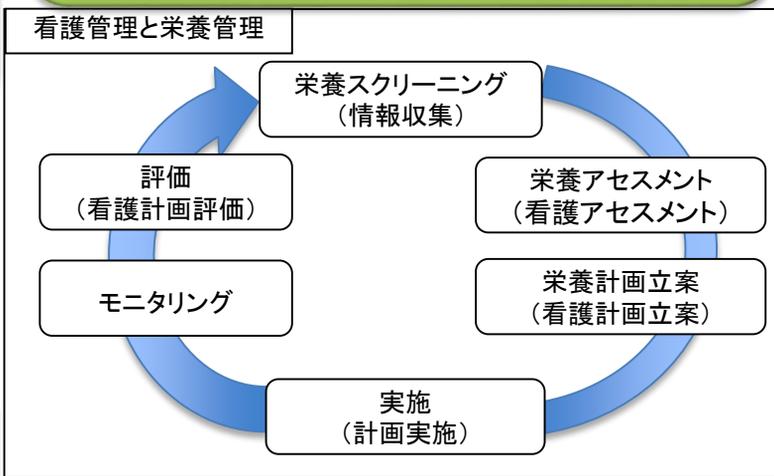
下記の栄養管理手順に従い栄養評価

栄養管理手順(東北大学病院栄養管理フロー)



2. NSTにおける看護師の役割と業務

- ・入院患者の栄養状態の初期評価
- ・栄養評価の実施と栄養摂取状況の把握
- ・栄養療法実施後の栄養状態改善の評価
- ・各職種とのコラボレーション
- ・患者の病態に応じた栄養管理のための教育指導



3. 西7階病棟・食道癌術後の患者に対する栄養管理のご紹介

- ・化学療法の副作用、食道狭窄により食事摂取できない患者に対する食事形態工夫や栄養補助食品の使用検討
- ・術後の反回神経麻痺による誤嚥のハイリスク患者へ言語聴覚士と連携した患者対応
- ・術後の食道～胃の変形による食物貯留機能や逆流防止機能の喪失に留意した生活指導
- ・術後の低栄養患者に対する管理栄養士との連携
- ・退院後も腸瘻からの経腸栄養管理を行ってもらうため、手術前からの経腸栄養手技指導など

食道癌周術期の栄養管理や腸瘻指導はきめ細やかな配慮が必要となります。看護師の皆さんは日頃から管理や指導が行き届いており頼もしい限りです。今後もよりよい栄養管理を目指して皆でがんばりましょう。



移植再建内視鏡外科 谷山 裕亮先生



体重測定



在宅にむけた腸瘻指導



文責: 佐々木 雄次